女性活躍応援事業【新潟市】

地域の実情と課題

■女性の就業率が高く、全国と比してM字カーブの谷は浅い。25歳 から49歳までの年代では就業者と就業希望者の合計が女性全体の 約9割を占める。

■管理職への女性登用が進んでいない。管理的職業従事者におけ

る女性の割合は全国平均や政令市平均より低い。 ■中小企業で働く女性が多い。女性の74.9%が従業員数99人以下 の事業所で働いており、ロールモデルが少ない

事業の特徴

■女性活躍応援事業 ①働く女性のネットワークづくり交流会・・・様々な業種の方と交流を行

うことにより、ネットワークを作り、自身の働き方について考えるきっか |けを作ることを目的に講座を開催。 ②就業支援セミナー・・・育児、介護等で離職した女性などを対象にス |テップアップのきっかけを構築するセミナーを開催。

■男性の家庭活躍推進事業

市内トップクラスの歩行通行量の商店街で、男性の育児休業取得増 加に向けた啓発動画を放映した。

事業の効果

■女性活躍応援事業

①働く女性のネットワークづくり交流会・・・参加者満足度は100%で あり、また、普段は接することのない職種の方同士の交流により、 参加者同士が互いに高め合える機会となった。 ②就業支援セミナー・・・参加者満足度は100%であり、アンケートか

らも前向きな声が聞かれた。

■男性の家庭活躍推進事業 歩行通行量の多い万代シテイの広告媒体を活用した啓発を行うこ とで広く情報を届けることができた。

目的 目標

■「働く女性のネットワークづくり交流会」や「就業支援セミナー」の

開催により、働く女性・働きたい女性を多方面から支援する。働くこ とを希望する女性がすべて働けるよう、計画年度が終了する2026 年3月に25~44歳女性の有業率85.0%を目指す。 ■「男性の家庭活躍推進事業」により、男性の家事・育児参画を促

連携団体

■女性活躍応援事業

①働く女性のネットワークづくり交流会・・・「新潟市WLB・女性活 躍推進協議会」委員にファシリテーターとして参画いただいた。

②就業支援セミナー・・・新潟県と共催で事業を行った。

進し、2026年3月に男性の育児休業取得率30%を目指す。

■男性の家庭活躍推進事業

広域から多くの買い物客が訪れる万代シティの広告媒体を活用す ることで新潟広域都市圏の市町村にも働きかけた。

今後の課題

■女性活躍応援事業

①働く女性のネットワークづくり交流会・・・複数回実施・対象者別 の内容の検討など委託する民間事業者の新たな提案も取り入れ ながら事業の充実を図ることが課題。

②就業支援セミナー・・・自治体間や委託事業者と連携し、集客を 行うなど効果的な実施方法を検討することが必要

■男性の家庭活躍推進事業

充実した効果検証ができる方法を考案することが必要。

事業の概要

1. 女性活躍応援事業

①働く女性のネットワークづくり交流会

- ■日時 令和3年2月9日、 令和3年2月24日
- ■場所 万代市民会館
- ■目的 働く女性の異業種交流

社内だけではなく社外にも働く女性同士のネットワークを広げ、 自分自身の働き方やキャリアを考えるとともに、お互いに支え合 い高め合う存在となれるような仲間を見つけてもらう目的で開催 した。

■講座内容

「第1回〕「自分を知ることで自分が好きになる」講座 [第2回]「美しい姿勢と歩き方で変わる私 素敵な明日へ」講座

■参加者の感想

「他の方の話を受けて刺激になった」「2回とも有意義な内容で 明日の活力になりそう」など互いに高め合える機会を提供できた 。また、昨年度本事業参加者が企画を行ったほか、当日の運営 も行った。

②就業支援セミナー

- ■日時 令和2年12月1日、8日、15日
- ■内容 育児、介護、配偶者の転勤等で離職したで離職した女 性、正職員を目指す非正規社員の女性又は今までと違う働き方 や起業を考えている女性などに対して、現状や制度などの理解 を深めるとともに、同じ環境の女性との交流を通じて就業意欲を 高めることで、その後のステップアップのきっかけとなるよう支援 した。



2. 男性の家庭活躍推進事業

- ■実施期間 令和3年3月
- ■場所 万代シテイ

■目的

子育て中のパパ自身の実体験の発信を通じて、男性の家 事・育児参加をさらに広げること

■内容

万代シティに設置されているデジタルサイネージで下記の 内容を放映

- ①本市の男性の育児休業取得促進奨励金の申請時に提出 された、育児休業取得体験談のエピソードやメッセージ
- ②子育ては夫婦で担うことのほか、子育ての喜びも辛さも 共有し子育てを楽しむことなど、 実体験者ならではのメッ セージや画像。
- ③市の事業紹介ホームページへの誘導



